

事業報告書	事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育料無償化への対応・・・預かり保育の補助員対応</li> <li>・家庭教育の重要性の発信・・・ITの活用によりわかりやすく伝える</li> <li>・環境教育の見直し・・・教員研修の体系化により幼児理解を深める</li> <li>・子どもの環境、発達についての調査、研究</li> </ul>	
	予算編成の基軸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境整備・・・ 遊戯室の床面整備</li> <li>・教員の増強・・・ 預かり保育の補助員をおく</li> </ul>	
	具体項目	折る	
1	教育計画	満3歳児教育の充実	親の保育不安解消のために未就園児教室の充実をはかるも新型コロナウイルスが収束せず、来園者は減少する結果となった。
		小学校との接続	教育要領の改訂と学習指導要領の改訂による求められる能力について、わかりやすく伝える→クラスだより、懇談会資料等において各担任の工夫が見られた。* 小学校においても、積極的に幼児教育を働きかけていく理解しようとする動きが見られたので、今後とも連携を強化したい。
2	研究計画	指導方法のスキルアップ	昨年度の園内研修を継続させオンライン研修も併用し指導能力のスキルアップを諮る。 他園の公開保育への積極的参加
		教員同士の意見交換により行事を決める	教員同士の意見交換に子どもの考えや興味を取り入れ子どもを主体とした保育が進んだ。
3	地域連携計画	地域とのかかわり	地域の自然に対して教員の理解を今後はかる必要がある。理解を深めたいとする教員が多い。  敬老会で子ども達の歌、組体操を披露させていただいた。
4	施設設備計画	園庭整備	園庭の土に片寄りがあったため重機を入れて整備した。
		遊戯室床面の張替え等	南園舎の床面の張り替え 西門の修繕
5	管理運営計画	教員資質向上	発達支援教育において子どもを中心に保護者と支援計画を作る・・・支援計画の作成方法についての研修を受ける。
		職員の役割分担の再編成	中堅の職員において責任や役割が果たせるように、計画性とチームワークについての学びを強化するためマネジメントの考え方を学ぶ。 リフレクションシートの活用
6	財務計画	施設の多機能化を視野に入れて、シミュレーションを多くとり今後の判断に生かす	新制度園への移行を前提に運営についてきめ細かく情報収集を行った。